

和牛増頭への取り組みが進む

—受胎牛の返却開始—

碓高原牧場では本年度から、長期不受胎で収益悪化に悩む農家の牛を預かり、放牧や繁殖技術を駆使して受胎させる「繁殖雌牛預託事業」を進めています。

これまでに預かった 12 戸 25 頭のうち 6 頭を受胎させ、農家への返却を 7 月 20 日に開始しました。

返却予定の牛の中には 1 年以上不受胎であったものも含まれ、今回の成果に農家の方は大変喜ばれています。



放牧中の預託牛



人工授精の実施